World Urban Parks ジャパン 一般財団法人 公園財団

令和6年度海外情報講演会開催報告

今年度の海外情報講演会は、「オランダの公共空間における気候変動への対応」をテーマとして、2024年 12 月 17 日 (火) にオンラインで開催いたしました。

講演1では、名古屋市立大学大学院芸術工学研究科准教授の大野 暁彦氏より「居場所づくりとインフラ機能が両立するデザイン」と題して、インフラ空間とレクリエーション空間とをつなげるオランダのグリーンインフラのユニークな事例についてご講演いただきました。ご紹介いただいた事例は、飲料水確保や気候変動による海面上昇などオランダの抱える課題に対して、水道の機能や防潮の機能と公園的な機能などが立体的に重ね合わされたものでした。

講演 2 ではアムステルダム市 Space and Sustainability 部 Public space designer の馬淵 大樹氏より「Wadi:アムステルダムに広がる緑の水路」と題して、想定される豪雨に対して最近できた新しい設計手法の Wadi についてご講演いただきました。アムステルダム市の既存のプロジェクトとご担当されている進行中の Wadi のプロジェクトとその参考サイト一覧をご紹介いただきました。

最後に、竹田和真 World Urban Parks ジャパン指名理事より、今年 9 月にオランダ、ユトレヒト市で開催された World Urban Parks 世界大会についてご報告いただきました。

本講演会には、幅広い分野(関係団体、コンサルタント会社、造園建設業、自治体、大学関係等)より、153名 と多くのご参加をいただくことができました。

開催後のアンケートでは、全てのプログラムでおよそ8~9割の方が「大変満足」「やや満足」と答え、オランダ 特有の課題に対する都市計画、緑地計画の取り組み内容がとても興味深かった、とても参考になった等、ご好評を いただきました。

<令和6年度海外情報講演会>

【テーマ】「オランダの公共空間における気候変動への対応」

【開催日時・場所、参加者数】

· 日 時: 2024年12月17日(火) 17:00~19:00

・場 所:オンライン開催

·参加者数:153名

【定 員】 100名(好評につき100名から増枠)

【参加費】 無料

【主 催】 World Urban Parks ジャパン・(一財) 公園財団

【後 援】 (一社) 日本公園緑地協会・(一社) 公園管理運営士会

【造園 CPD 認定プログラム】 2.0 単位

【プログラム】

17:00 開会挨拶

17:05 講演1 「居場所づくりとインフラ機能が両立するデザイン」

大野 晓彦 名古屋市立大学大学院芸術工学研究科准教授/

株式会社エスエフジー・ランドスケープアーキテクツ代表取締役

17:55 講演2 「Wadi: アムステルダムに広がる緑の水路」

馬淵 大樹 アムステルダム市 Space and Sustainability 部 Public space designer/

オランダ国登録ランドスケープアーキテクト

18:25 質疑応答

18:30 World Urban Parks 世界大会報告

竹田 和真 WUPJ 指名理事/大阪産業大学准教授

19:00 閉会





講演 1 大野 曉彦氏 名古屋市立大学大学院芸術工学研究科准教授

講演 2 馬淵 大樹氏 アムステルダム市 Space and Sustainability 部 Public space designer



WUP 世界大会報告 竹田 和真氏

WUPJ 指名理事・大阪産業大学准教授